



最上小国川流水型ダム『定礎式』開催

6月13日(火)、吉村知事、高橋最上町長、森舟形町長、志田県議会議長ほか国・県・町の議員、国土交通省をはじめ多くの関係者の出席のもと、ダム堤体の底部に礎石を鎮定してダムの永久堅固、治水機能永続による地域の発展を祈念する定礎式が行われました。

はじめに知事式辞があり、長年にわたる関係者への謝辞とともに、関東・東北豪雨などで浸水被害が発生していることから、事業の必要性が再認識され、できるだけ早く治水効果が発揮できるように、また、流域の関係者と策定した「最上小国川清流未来振興計画」に基づく本地域の活性化に全力で取り組むと挨拶がありました。

今回埋めた礎石(地元特産の最上石)はダム堤体コンクリートの中に埋め込まれることから再び人の目に触れることはありません。これから佳境を迎える工事の安全と、完成後の地域をしっかりと見守ってくれることでしょう。



くす玉開披



吉村知事式辞



赤倉小児童によるメモリアルストーン埋納

最上小国川流水型ダムは、山形県の北東部で宮城県境付近の赤倉温泉上流約3kmに建設中で、ダム堤体の大きさは、堤頂長143m、堤高41m、堤体積約4万m³で河床部に水を貯めずに流すための穴(幅1.7m×高さ1.6m×2門)を備える流水型ダム

です。通常は水を貯めずにダムのない河川と同じように水が流れるため水質が変わらず、環境に与える影響は小さくなります。一方、洪水時には一時的にダムに水が貯められ、上流から流れてくる水よりもダム下流へ流れる水の量が少なくなるため、下流の洪水被害を防ぐことができます。

国土交通省所管の流水型ダムは、全国5例目で東北では初となります。



礎石とメモリアルストーン



式典会場全景

新庄まつりを大々的にPR(日本一さくらんぼ祭りほか)

今年の「新庄まつり」は、ユネスコ無形文化遺産に登録されてから最初の開催となります。そこで、6月17日(土)～18日(日)の「日本一さくらんぼ祭り(山形市)」と、6月24日(土)～25日(日)の「奥の細道湯けむりライン協議会初夏の大物産展(仙台駅)」において、今年の新庄まつりや最上地域の夏の観光PRを大々的に行いました。



「日本一さくらんぼ祭り」では、ミニ山車(やたい)、囃子で使う太鼓や鉦(かね)、解説パネルを展示するとともに、去年のまつりの映像を放映しました。また、本場小泉囃子若連による新庄まつり囃子の演奏も行い、会場は、新庄まつり本番さながらの熱気に包まれました。さらに、「奥の細道湯けむりライン協議会初夏の大物産展」でも、新庄まつりの囃子の演奏に合わせ、チラシ等の配布を行いました。

今年の新庄まつりでは、特別に8月25日(金)の本祭りのスタンド観覧席を先着1000名様まで無料としているとのこと!! より多くの皆さんに楽しんでいただけないでしょうか。



最上地域観光協議会では、今年の新庄まつりに向け、研修会の開催などを通じ、新庄まつりにお越しの皆様から、最上地域にお泊りいただけるよう、温泉地等における受入態勢整備を図っています。皆さん、新庄まつりには、是非、最上地域にお泊りでお越しください。
地域産業経済課 観光振興室 29-1311

初開催!もがみ産直キャンペーン

最上地域の産地直売所をPRするため、6月10日(土)～19日(月)の10日間、“もがみ産直キャンペーン”を初めて開催しました。最上地域の産地直売所等12店舗が参加し、レシートラリーや各種ふるまい等を実施しキャンペーンを盛り上げてくれました。

オープニングイベントでは、最上の山菜、野菜、きのこを使ったディスプレイが実演され、これまでとは違った最上食材の意外な魅力を表現していただき、来場者からは「これチンゲン菜?」とか「きのこかわいい!」と、感嘆の声が上がっていました。

初めて実施したレシートラリーでしたが、120名以上の方から応募があり、県内に加え、宮城県、北海道、静岡県と県外からの参加もあり、多くの皆さまにキャンペーンを盛り上げていただきました。この秋にもキャンペーンの開催を予定していますので、今後も最上地域の産地直売所をみんなで応援していきましょう。

農業振興課 29-1315



「平成29年度もがみさくらんぼ品評会」を開催しました

6月29日(木)、ヤマザワ新庄店において、最上地域産さくらんぼの品評会を開催しました。生産者の技術研鑽と最上地域のさくらんぼを広くPRするため、「最上さくらんぼブランド確立プロジェクト推進会議」(構成:生産組織、全農山形、JA、最上総合支庁、県農林大学校)が主催し、本年度で5回目の開催となります。

今年は生育が遅れたため出品数の減少が心配されましたが、最上地域の生産者の努力により、昨年より多い45点の「佐藤錦」が出品され、厳正な審査が行われました。

出品物は、着色や粒の大きさも良好で、平均糖度は20.3度と高く、いずれもすばらしい仕上がりでした。品評会終了後の展示即売会には、心待ちにしていた多くの方が訪れて、完売となりました。

プロジェクト会議では、品評会の開催のほかに、品質向上に向けた技術の向上や、「紅秀峰」の大玉果生産推進で、品質で評価されるもがみのさくらんぼ産地を目指して活動しています。
農業技術普及課 29-1328



「進路を考える学習会～めざせ医療のしごと～」を開催しました

6月29日(木)に、新庄萩野学園6年生のみなさんを対象に、医療の仕事についての学習会を開催しました。新庄徳洲会病院の薬剤師・看護師・理学療法士・作業療法士の方々に、講話と体験学習の指導を行っていただきました。児童からは、「医療の仕事は人を支える大切なことだとわかった」「これから人のためになることをいっぱいしたいと思った」「もっと知りたくなった」といった感想が寄せられました。



保健企画課
29-1258

むし歯予防イベント「お祭り歯っぴい」での禁煙啓発活動等について

6月3日(土)、最上広域交流センターゆめりあにおいて、新庄地区歯科医師会主催のむし歯予防イベント「お祭り歯っぴい」が開催されました。最上地域では一人平均むし歯の本数が全国平均よりも多く、幼児のむし歯予防対策等に継続して取り組んでいます。当日は歯科医師による歯科検診(相談、ブラッシング指導等)、歯科衛生士によるフッ素塗布が行われ、多くの幼児と保護者等の来場がありました。



また、最上地域は生活習慣病で死亡する人や喫煙者の割合が県内4地域で最も多いことから、禁煙啓発や受動喫煙防止、がん検診受診に関するリーフレットとポケットティッシュ、糖尿病予防の風船等を配布して呼びかけを行いました。

地域保健福祉課 29-1267

夏山の季節到来！ 甌山(こしきやま)の山開き

6月3日(土)、真室川町の関係者約80名が出席し、甌山開き神事と甌山番楽奉納が行われました。登山口では神事が行われ、出席者が期間中の事故防止を祈念しました。また、女甌山(めこしきやま)の大カツラ前では、地元保存会による華麗な番楽が奉納されました。あいにくの雨模様でしたが、雨がかえってブナの色を濃くしてくれました。ブナの緑が目にとっても鮮やかで、厳かで神秘的な雰囲気を感じました。

甌山は県立加無山自然公園内にある女甌山と男甌山(おこしきやま)からなる修験の岩山で、やまがた百名山の一つに数えられています。登山道には、「女甌山の大カツラ」や「地蔵鞍の大カツラ」など、最上を代表する原始の巨木があり、毎年、県内外から多くの修験者・トレッキング客が訪れます。皆さんも、是非、甌山まで足を延ばしてください。



地域産業経済課 観光振興室 29-1308

お知らせ

第2回最上小国川写真コンテストについて

「未来に伝えたい、私たちの最上小国川」をテーマに写真コンテストを開催しています。

【応募締切】平成30年1月31日(水)まで

【入賞】賞金のほか、「最上小国川流域の特産物」をプレゼント 詳しくはこちらから↓

<http://seiryu-mogamiogunigawa.jp/>
総務課 連携支援室 29-1240

平成29年度第1回最上地域議員協議会

地域の課題や施策について、地元県議会議員4名が審議を行います。傍聴を希望される方は、当日会場でお申し込み下さい。

【日時】

7月14日(金)13:00～

【場所】

最上総合支庁5階講堂
総務課 29-1211



ダメ。ゼッタイ。普及運動について

山形県では、6月20日(火)から7月19日(水)までの1か月間を「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施期間としています。期間中には薬局や協賛店舗に募金箱を設置しますので、国連支援募金への御協力をお願いします。

～薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」～



保健企画課 29-1257

升形川灯籠流しにおける健康づくり啓発活動

来る7月28日(金)午後6時30分頃から、升形川河川敷において灯籠流しが行われます。保健所ではこれに合わせて、がん検診受診向上と、糖尿病予防の啓発を行います。世界糖尿病デー啓発色のブルーの灯籠が幻想的な雰囲気です。とてもきれいです。当日参加も可能です。是非ご参加ください。地域保健福祉課 29-1267



～最上地域みんなで子育て応援団～

MOC@ マルシェ

ダンスなどのステージ発表や、作って遊べる体験コーナーなど、親子で楽しめる多彩なイベントを取り揃えました。ぜひ、ご家族みなさんでご参加ください。

【日時】平成29年7月22日(土)10:30～14:30

【場所】ゆめりあ 「花と緑の交流広場」

【対象】小学校6年生までのお子さんのいる世帯等

【入場料】無料

【問合せ】子ども家庭支援課 29-1245

マザーズおしごと相談会in新庄

【日時】7月28日(金)10:30～15:00

【場所】ハローワーク新庄4階 北側東会議室

【内容】セミナー(要申込)10:30～11:30

セミナー参加者の個別相談会11:30～12:00

個別相談会(申込不要)13:00～15:00

【対象】就職を考えている子育て中の母親

【問合せ】マザーズジョブサポート山形

TEL 023-665-5915 FAX 023-665-5918

子ども家庭支援課 29-1245

もがみの省エネルギー住宅・再生可能エネルギー設備導入促進セミナーの開催について

【日時】7月28日(金)13:30～16:00

【場所】最上総合支庁講堂

【内容】講演「住まいの高断熱化は誰のため?何のため?」

県立産業技術短期大学校教授 江川 嘉幸氏

・事例発表「県内各地域における太陽光発電のデータ等について」他

【申込期限】平成29年7月20日(木)

環境課 29-1285

事業承継対策セミナーの開催

【日時】平成29年7月12日(水)18:00～20:00

【場所】ベルフォール新庄玉姫殿

【テーマ】事業承継を進める上での問題点

～何を相談、誰に相談するべきか～

【講師】新日本有限責任監査法人金融部パートナー
公認会計士 久保澤 和彦氏

【参加費】無料

【申込期限】平成29年7月5日(水)

発行日:平成29年7月1日

発行元:山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口

電話:0233-29-1360 FAX:0233-23-2605

HP(<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/eco-polis.html>)でもご覧いただけます。

